

図書室だより 11月

令和6年11月6日(水)
伊達中学校 図書室
第11号 文責 阿部翔子

伊達中学校の一大行事・文化祭も終わり、みなさん一息ついている頃ではないでしょうか。残暑厳しかった10月も終わり、朝晩の冷え込みがだんだんと厳しくなってくる11月、いよいよ秋本番です。秋といえば「読書の秋」。読書月間のイベントも行いますので、ぜひ読書を楽しんでくださいね。



Halloween イベントたくさんの参加ありがとうございました

10月28日(月)・30日(水)・31日(木)の3日間行ったHalloweenイベントにたくさんの方が参加しました。ありがとうございました。今回付箋を見つけた人にプレゼントした葉は、11月6日(水)から期間限定で本を借りたみなさんへもお渡しします。カウンターに置いておきますので、好きなものを選んでください。



あたらしい本のおしらせ

福島県立図書館から本をいただきました。今回は、そのうちの一部の本を紹介します。

小野 不由美『ゴーストハント1 旧校舍怪談』KADOKAWA

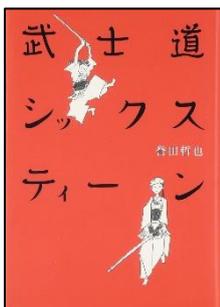


麻衣の高校にある旧校舍には、取り壊そうとすると祟りがある、夜になると窓に幽霊の姿が浮かぶなど、怪奇な噂が絶えない。果たして旧校舍には悪霊が巣食っているのか？ それとも単なる根も葉もない噂？ ある日、麻衣はひょんなことから、校長から旧校舍の調査依頼を受けたという、心霊現象の調査研究所・渋谷サイキックリサーチ (SPR) の仕事を手伝うことに。

個性的な霊能者たちが登場する大人気ミステリ&ホラーシリーズ第1弾。



誉田哲也『武士道シックスティーン』文芸春秋



宮本武蔵を心の師とする剣道エリートの香織。3歳ではじめた剣道に朝から晩まで打ち込み、負けることが大嫌いな彼女は、中学最後の大会で無名選手の早苗に真正面から負けてしまい、敗北の悔しさを片時も忘れられなくなってしまった。一方日本舞踊をやめ、中学から剣道を始めた早苗は重心を下にした柔らかな動きでみるみる成長するが、楽しさを求め勝敗には固執しない「お気楽不動心」。相反する二人が同じ高校に進学し、剣道部で再会を果たすが…。

10月の人気本

10月の人気1位は服部千春さんの『はじめまして、茶道部!』と江戸川乱歩さんの『D坂の殺人事件』でした。そのほか、小説を中心に絶滅危惧種の動物をテーマにした本や、漢字検定の本も人気でした。

『魔女の血をひく娘』

「私のおばあさんは魔女として拷問され殺された」。



17世紀中頃に書かれたメアリーの日記による物語。魔女の血をひく娘として迫害を逃れ新大陸へ脱出したが、そこでもまた…。

『旅するクリームソーダ』

雪の舞う北海道、瀬戸内の夕凧、青空あおぐ乗鞍高原一。



クリームソーダ職人の作者が、〈旅×クリームソーダ〉の記録を綴った初のフォトエッセイ。クリームソーダのレシピ付きです。

今日のおすすめ

11月25日は日本の映画の初公開日。映画された本の紹介します。

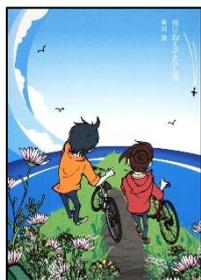


片野 ゆか 『北里大学獣医学部 犬部!』 ポプラ社



「俺が行かないと、あいつらは死ぬ」「でも、このままだと俺が死ぬかも…?」
広大な自然にかこまれた青森県十和田で、行き場を失った犬や猫を救うために奔走する若者たちがいた。大学のサークル活動で、心も体も傷ついた動物を保護し、辛抱強く新しい飼い主を探すのだ。部員たちの愛情と情熱、命と正面から向き合う姿が胸を打つノンフィクション。

有川 浩 『県庁おもてなし課』



とある県庁に生まれた新部署「おもてなし課」。若手職員の掛水史貴は、地方振興企画の手始めに地元出身の人気作家・吉門に観光特使を依頼する。が、吉門からは矢継ぎ早に駄目出しの嵐一。どうすれば「お役所仕事」から抜け出して、地元環境客を呼べるんだ!?悩みながらもふるさとに元気を取り戻すべく奮闘する掛水とおもてなし課の、苦しくも輝かしい日々が始まった。

筒井 康隆 『時をかける少女』 KADOKAWA



放課後の誰もいない理科実験室でガラスの割れる音がした。壊れた試験管の液体からただようあまい香り。このにおいをわたしは知っている一、そう感じたとき芳山和子は不意に意識を失い床にたおれてしまった。

そして目を覚ました和子の周囲では、時間と記憶をめぐる奇妙な事件が次々起こり始めた。思春期の少女が体験した不思議な世界と、あまく切ない思い。

何度も映像化された名作 SF 小説の新装版。